



## 2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月11日

上場会社名 株式会社遠藤製作所  
 コード番号 7841 URL <http://www.endo-mfg.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部担当  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 渡部 大史  
 (氏名) 石原 睦  
 TEL 0256-63-6111

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	3,066	41.4	499	—	509	—	384	—
2020年12月期第1四半期	2,168	△19.1	△32	—	△53	—	△115	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 728百万円 (—%) 2020年12月期第1四半期 △970百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	43.94	—
2020年12月期第1四半期	△13.18	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	19,061	15,862	83.2
2020年12月期	17,964	15,239	84.8

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 15,862百万円 2020年12月期 15,239百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,100	74.0	750	—	730	—	550	—	62.87
通期	11,300	36.5	1,150	—	1,100	—	850	—	97.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期1Q	9,441,800 株	2020年12月期	9,441,800 株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年12月期1Q	694,071 株	2020年12月期	694,071 株
-------------	-----------	-----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期1Q	8,747,729 株	2020年12月期1Q	8,735,529 株
-------------	-------------	-------------	-------------

(注)期末自己株式数には、役員株式給付信託(BBT)制度の信託口が所有する当社株式が含まれております(2021年12月期1Q67,200株、2019年12月期67,200株)。また、役員株式給付信託(BBT)制度の信託口が所有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2021年12月期1Q67,200株、2020年12月期1Q79,400株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、景気が悪化する等、経済活動は大きく制限され、依然として厳しい状況にあります。足元では一部で持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、依然として極めて厳しい状況に推移し、先行きに対する不透明感が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、取引先に対し受注獲得の取り組みを強化し、開発力の向上と高付加価値製品の供給に努めるとともに、全社で生産効率の向上、製造原価の低減、一層のコスト削減に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、主に鍛造事業及びゴルフ事業で受注数が増加したこと等により、売上高は30億66百万円（前年同期比41.4%増）となりました。利益面につきましては、効率化及びコスト低減に努めるとともに、売上高が増加したこと等から、営業利益4億99百万円（前年同期は32百万円の営業損失）、経常利益5億9百万円（前年同期は53百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億84百万円（前年同期は1億15百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）と増収増益となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### （ゴルフ事業）

ゴルフ事業につきましては、企画開発力を高め、品質の向上を図り、営業体制を強化し営業力を高め、受注獲得に努め、受注数が増加しました。また、生産効率の向上や製造コストの低減に取り組み、損益分岐点売上高の低下などの収益対策が進んだこと等により、売上高12億93百万円（前年同期比75.8%増）、営業利益3億77百万円（前年同期は35百万円の営業損失）となりました。

#### （メタルスリーブ事業）

メタルスリーブ事業につきましては、高機能製品の開発・提案や新分野・新規販路の開拓に努めるとともに、生産性の向上・合理化、製造原価の低減を進める等により、売上高2億73百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益45百万円（同58.3%増）となりました。

#### （鍛造事業）

鍛造事業につきましては、依然としてタイ国自動車産業の伸び悩みがある中、受注獲得のため、主要取引先との連携・関係の強化に努め、積極的な営業活動と新規販路の開拓に取り組みました。また、生産性の向上、コストの削減を進め、受注数が着実に回復したこと等により、売上高14億99百万円（同28.0%増）、営業利益2億21百万円（同151.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、190億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億97百万円増加いたしました。

流動資産は、106億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億55百万円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加したこと等によるものであります。固定資産は、83億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億72百万円増加いたしました。この主な要因は、投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、31億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億75百万円増加いたしました。

流動負債は、18億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億25百万円増加いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金、賞与引当金が増加したこと等によるものであります。固定負債は、13億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円増加いたしました。この主な要因は、繰延税金負債、退職給付に係る負債が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、158億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億22百万円増加いたしました。この主な要因は、利益剰余金、為替換算調整勘定が増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の動向を踏まえ、2021年2月12日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の予想数値を修正しております。

詳細につきましては、本日別途公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	6,441,217	6,628,562
受取手形及び売掛金	2,238,417	2,337,377
電子記録債権	105,633	128,790
商品及び製品	428,151	493,457
仕掛品	377,592	440,848
原材料及び貯蔵品	570,043	567,340
その他	116,076	105,849
貸倒引当金	△12,674	△12,661
<b>流動資産合計</b>	<b>10,264,455</b>	<b>10,689,563</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	2,905,727	2,908,875
機械装置及び運搬具(純額)	1,600,655	1,604,085
工具、器具及び備品(純額)	131,026	127,953
土地	1,424,899	1,446,200
建設仮勘定	203,755	228,927
<b>有形固定資産合計</b>	<b>6,266,065</b>	<b>6,316,042</b>
無形固定資産	53,607	51,401
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	544,400	1,139,736
投資不動産(純額)	239,162	238,565
退職給付に係る資産	528,294	542,037
繰延税金資産	46,445	63,033
その他	21,914	21,796
貸倒引当金	△300	△300
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,379,917</b>	<b>2,004,869</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>7,699,590</b>	<b>8,372,313</b>
<b>資産合計</b>	<b>17,964,046</b>	<b>19,061,876</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	681,508	882,272
短期借入金	100,000	75,000
未払法人税等	89,332	132,334
未払金及び未払費用	351,031	373,344
賞与引当金	100,650	257,425
その他	137,740	165,170
流動負債合計	1,460,264	1,885,547
固定負債		
長期借入金	600,000	600,000
繰延税金負債	165,847	194,087
退職給付に係る負債	380,389	393,694
役員株式給付引当金	25,822	28,734
資産除去債務	49,881	50,137
その他	42,194	47,398
固定負債合計	1,264,135	1,314,052
負債合計	2,724,400	3,199,600
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,220,643	1,220,643
利益剰余金	11,735,683	12,014,318
自己株式	△299,246	△299,246
株主資本合計	13,898,869	14,177,504
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△25,611	△8,109
為替換算調整勘定	1,394,548	1,721,147
退職給付に係る調整累計額	△28,160	△28,265
その他の包括利益累計額合計	1,340,776	1,684,772
純資産合計	15,239,646	15,862,276
負債純資産合計	17,964,046	19,061,876

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	2,168,534	3,066,129
売上原価	1,854,963	2,183,786
売上総利益	313,571	882,343
販売費及び一般管理費	345,970	383,210
営業利益又は営業損失(△)	△32,399	499,132
営業外収益		
受取利息	7,898	3,147
受取配当金	140	—
投資不動産賃貸料	3,347	2,664
助成金収入	1,894	36,786
その他	3,063	9,894
営業外収益合計	16,344	52,493
営業外費用		
支払利息	1,842	977
投資不動産賃貸費用	2,623	2,360
投資有価証券評価損	10,735	—
投資事業組合運用損	16,373	4,358
為替差損	2,880	30,947
その他	2,615	3,820
営業外費用合計	37,070	42,465
経常利益又は経常損失(△)	△53,125	509,161
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△53,125	509,161
法人税、住民税及び事業税	68,443	116,701
法人税等調整額	△6,437	8,044
法人税等合計	62,005	124,746
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△115,131	384,414
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△115,131	384,414

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△115,131	384,414
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,516	17,502
為替換算調整勘定	△839,649	326,598
退職給付に係る調整額	768	△105
その他の包括利益合計	△855,397	343,995
四半期包括利益	△970,529	728,409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△970,529	728,409
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響の仮定および会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報等)

I. 前第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ゴルフ事業	メタルスリ ープ事業	鍛造事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	735,950	261,420	1,171,162	2,168,534	—	2,168,534
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	735,950	261,420	1,171,162	2,168,534	—	2,168,534
セグメント利益又は損失(△)	△35,640	28,782	87,786	80,927	△113,326	△32,399

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△113,326千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△113,326千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ. 当第1四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	メタルスリ ーブ事業	鍛造事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	1,293,675	273,080	1,499,373	3,066,129	—	3,066,129
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	—	0	△0	—
計	1,293,675	273,080	1,499,373	3,066,129	△0	3,066,129
セグメント利益	377,984	45,557	221,131	644,673	△145,540	499,132

(注) 1. セグメント利益の調整額△145,540千円には、セグメント間取引の消去0千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△145,540千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。